

平成28年5月20日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

浴槽用温水循環器（24時間風呂）、電気フライヤーに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照）

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（密閉式）1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち空気圧縮機1件、介護ベッド用手すり1件、
浴槽用温水循環器（24時間風呂）1件、
電気フライヤー1件、液晶テレビ1件、ファクシミリ1件） | 6件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち靴2件、運動器具（ストレッチ用）1件、
ウォーターサーバー1件） | 4件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号A201400609、A201500455を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) コロナ工業株式会社が製造した浴槽用温水循環器（24時間風呂）について（管理番号A201600065）

① 事故事象について

コロナ工業株式会社（法人番号9480001004480）が製造した浴槽用温水循環器（24時間風呂）を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、使用環境や長期間の使用により、コントロールボックスにおけるコネクタ部などの経年劣化が促進され、発熱し、発煙・発火し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2003年（平成15年）6月10日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行い、対象製品について無償点検・修理を実施しています。

③ 対象製品：製品名、型式、対象ロット（製造番号）、改修対象台数

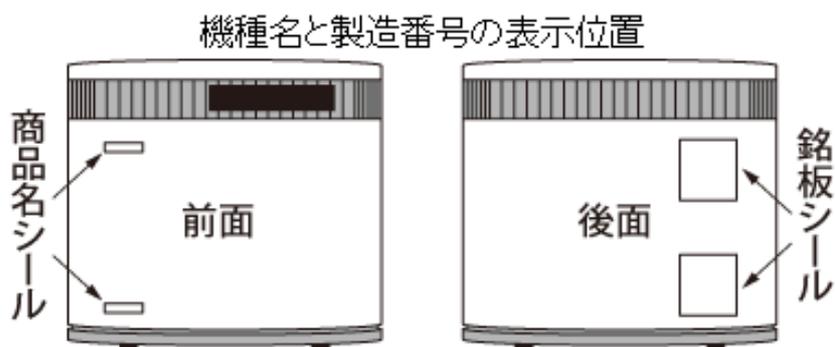
製品名	型式	対象ロット（製造番号）	対象台数
コロナホームⅡ	CK-350	907281001～608277030	28,726
	CK-350Z CK-350AR	全てのロット	
ゆ～巴里	CP-350	607227001～610157035	全てのロット
ぜいたく風呂24	MCK-350		
アクエリオ	SE-350		
ビバーク	GT-350		
ナリジャポンⅡ	NJ-602		
π24システム	PW-350		
米寿	CK-350		
キプロ	CK-350AR		

2003年（平成15年）6月10日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：21.6%（2016年3月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

同社が製造した対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の確認方法>



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

コロナ工業株式会社

電話番号：0883-24-1155

受付時間：9時～12時、13時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.corona-net.com/2_support/1_information/info_r_ck350.html

(2) サン株式会社が入力した電気フライヤーについて（管理番号A201600068）

①事象について

サン株式会社（法人番号7120001080023）が入力した電気フライヤーで調理中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の電源接続部分の不具合により、発煙・発火し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2006年（平成18年）7月5日に新聞社告を行い、その後、ウェブサイトへの情報掲載を行うなど、対象製品について無償点検・修理を実施しています。

③対象製品：製品名、型式、製造番号、対象台数

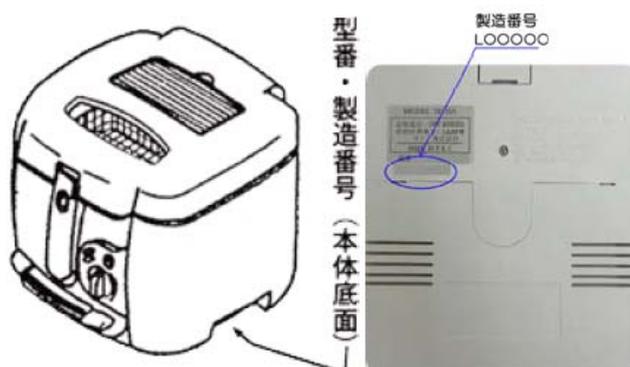
製品名	型式	製造番号	対象台数
天ぷら揚げ器	DF-505	L000001～L088037	60,720

2006年（平成18年）7月5日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：7.8%（2016年4月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

同社が入力した対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の確認方法>



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

サン株式会社

電話番号：0120-333-812

受付時間：9時～12時、13時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.sunkk.co.jp/news240529.html>

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 木原、平野、清重
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担 当 : 下出、高橋
電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600070	平成28年4月18日	平成28年5月18日	石油ストーブ(密閉式)	FF-68PAK7	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の施工状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年5月10日 平成28年4月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400609	平成26年12月2日	平成26年12月25日	空気圧縮機	152001-0001	株式会社ヨロスト(輸入事業者)	火災	店舗の車庫で異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 調査の結果、当該製品のコンデンサー又はブレーカーから出火したものと推定されるが、当該部品の一部が焼失しており未確認のため、事故原因の特定には至らなかった。	滋賀県	平成27年1月6日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201500455	平成27年9月14日	平成27年10月23日	介護ベッド用手すり	SR-723	フランスベッド株式会社	死亡1名	病院で使用者(70歳代)が当該製品の隙間に首が挟まった状態で発見され、死亡が確認された。 調査の結果、当該製品は支柱間の隙間が約190mmあり、頭部やけい部がはまり込む可能性のある構造となっていたため、使用者の身体が下がってベッドの外に落ちた際、当該製品の隙間にけい部が引っ掛かって窒息したものと推定される。	神奈川県	平成27年10月27日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600065	平成28年5月12日	平成28年5月16日	浴槽用温水循環器 (24時間風呂)	GT-350	コロナ工業株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 当該事故の原因は、現在、調査中であるが、使用環境や長期間の使用により、コントロールボックスにおけるコネクタ部などの経年劣化が促進され、発熱し、発煙・発火し、火災に至ったものと考えられる。	静岡県	製造から20年以上経過した製品 平成28年5月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成15年6月10日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:21.6%
A201600068	平成28年2月29日	平成28年5月17日	電気フライヤー	DF-505	サン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品で調理中、当該製品を焼損する火災が発生した。 当該事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の電源接続部分の不具合により、発煙・発火し、火災に至ったものと考えられる。	沖縄県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年3月2日 報告書の提出期限を超過していることから、業者に対し厳重注意 平成28年5月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成18年7月5日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:7.8%
A201600072	平成28年5月11日	平成28年5月18日	液晶テレビ	LC-60W7	シャープ株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	茨城県	
A201600073	平成28年4月24日	平成28年5月18日	ファクシミリ	FAX-2100CL	ブラザー工業株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201600066	平成28年4月13日	平成28年5月16日	靴	重傷1名	当該製品を履いて歩行中、転倒し、右手指を負傷した。路面が雨で濡れていた状況を含め、現在、原因を調査中。	群馬県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年5月9日
A201600067	平成28年4月26日	平成28年5月17日	運動器具(ストレッチ用)	重傷1名	当該製品を使用中、側腹部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201600069	平成28年2月21日	平成28年5月18日	靴	重傷1名	体育館で当該製品を履いて運動中、足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年5月6日
A201600071	平成28年4月7日	平成28年5月18日	ウォーターサーバー	重傷1名	当該製品からの水漏れを点検したところ、お湯が出て火傷を負った。当該製品からお湯が漏れた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年4月8日 報告書の提出期限を超過していることから、業者に対し厳重注意

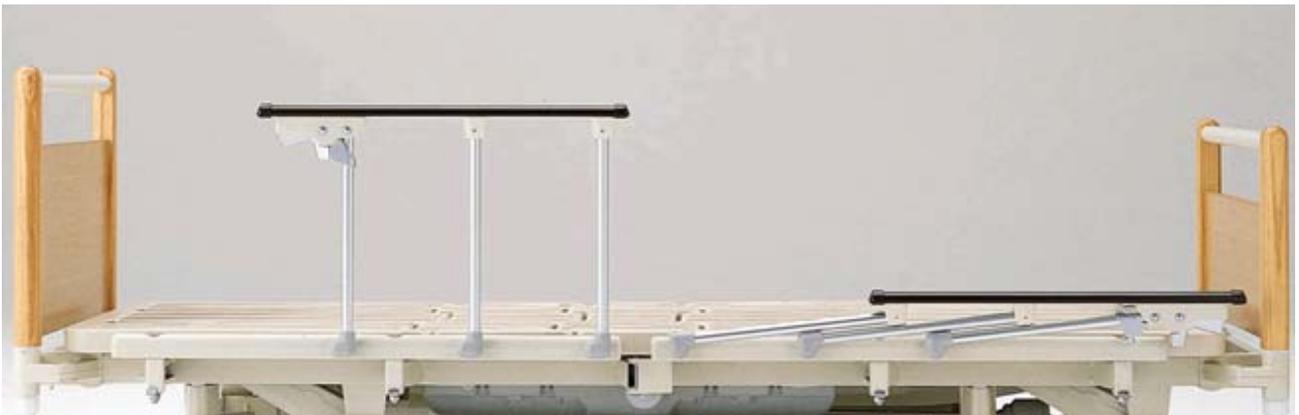
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

空気圧縮機（管理番号 A201400609）



介護ベッド用手すり（管理番号 A201500455）



液晶テレビ (管理番号 A201600072)



ファクシミリ (管理番号 A201600073)

